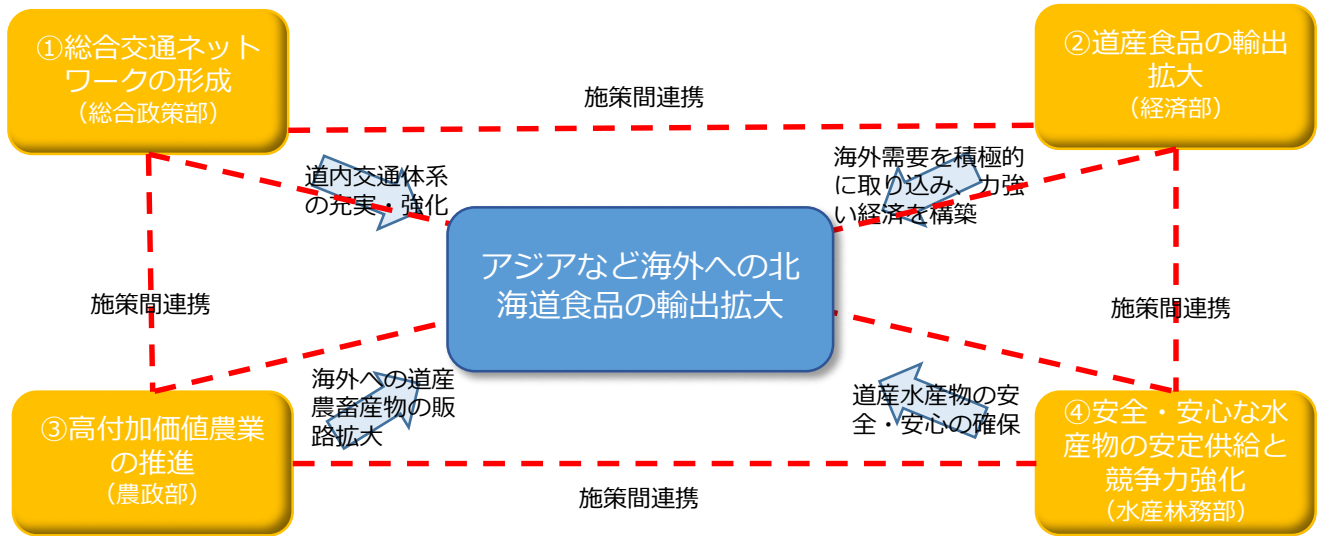


2 分野：経済・産業  
 (5) 政策の柱：海外の成長力を取り込んだ経済の持続的発展  
 A 政策の方向性：アジアなど海外への北海道産食品の輸出拡大

【政策の方向性と施策の関係】



施策名	課題等	主な取組 《内はコロナの影響》	総合評価
①総合交通ネットワークの形成 (※)	・海外の成長力を取り込むためには、本道と国内外を結ぶ物流ネットワークを強化することが必要	○国際海上ネットワークの機能強化 ○国際航空貨物の拡大 ○港湾の機能強化 《国際線の運休》	効果的な取組を検討し引き続き推進
②道産食品の輸出拡大 (※)	・一次産品の安定生産や輸出品目の多様化、輸送手段やコストの改善、高付加価値化、輸出に携わる人材の育成などが必要	○販路拡大を目的とした現地商談会の実施 ○海外アパレルショップを活用したテスト販売 ○人材育成に向けた地域フード塾を開催 《東京札幌関連、研修、PR事業の延期等》	効果的な取組を検討し引き続き推進
③高付加価値農業の推進 (※)	・国際化の進展など農業を取り巻く環境が厳しさを増す中、所得の確保や雇用の安定に向け、農林水産物・加工食品の輸出への関心が高まっている	○北海道ブランドを活かした海外へのPR ○輸出に積極的に取り組もうとする産地のグローバル産地計画の策定を支援 ○HACCP基準に対応した施設整備への支援 《プロモーション活動に係る報告会の中止等》	効果的な取組を検討し引き続き推進
④安全・安心な水産物の安定供給と競争力強化	・貿易の自由化が進む中、輸出の促進など本道水産物の競争力強化に向けた対策が必要 ・衛生面や鮮度管理の高度化、情報発信の取組などが必要	○輸出品目や輸出先国の拡大に向けた現地バイヤー等を対象としたPRの実施 ○水産エコラベル認証取得の支援 ○HACCP認定取得促進のため講習会を開催	効果的な取組を検討し引き続き推進

【総合計画の指標】

